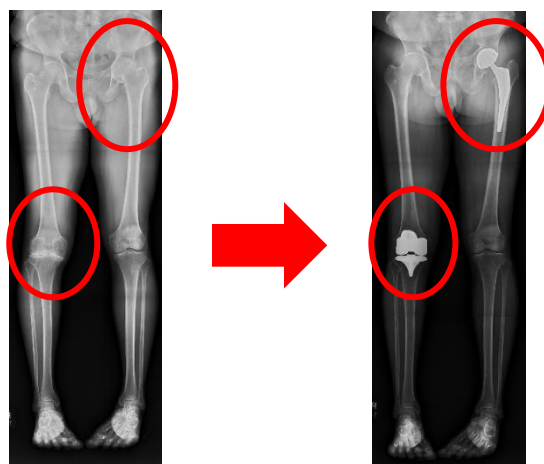


リウマチセンターだより

【整形外科シリーズ 03 ～人工関節置換術について】

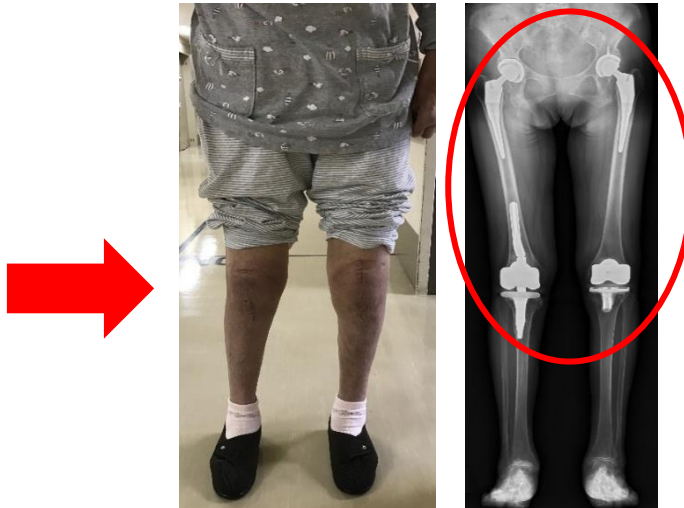
関節が変形すると関節の痛みや可動域制限（動く範囲が小さくなる）、不安定性（関節がグラグラする）が起こり、日常生活が不自由になります。変形した関節を人工関節に変えることで痛みを取り除き、よく動く安定した関節を取り戻すことができます。現在一般的に行われている人工関節は、肩、肘、指、股、膝、足関節であり、それぞれの関節の形に合わせて人工関節が設計されています。今回は特に多く手術が行われる股関節と膝関節について紹介します。



左股関節と右膝関節変形例 股関節と膝関節を同時に手術



両股関節と両膝の高度変形例
（左は既に人工股関節置換術済み）



右股関節、両膝関節を人工関節に置換
痛みや動きが良くなるだけでなく、見た目もきれいに

~~~~~

最近の人工関節置換は比較的低侵襲で安全な手術です。手術翌日から歩行訓練を始められます。  
手術が可能かどうかは主治医と良く相談してください。

